

○ 理科 中学校第2学年 ②  
「動物の体のつくりと働き」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点			
			関意	思表	技	知理
(1)	だ液の中に含まれる酵素（アミラーゼ）がよく働く温度が体温に近い温度であることを理解しているかをみる。	イ 動物の体のつくりと働き (ア) 生命を維持する働き 消化や呼吸、血液の循環についての観察、実験を行い、動物の体が必要な物質を取り入れ運搬している仕組みを観察、実験の結果と関連付けてとらえること。				○
(2)	だ液の有無によるデンプンの分解のちがいを調べる対照実験について理解しているかをみる。		○			○
(3)	実験結果をもとに、だ液の働きと温度との関係を考えて表現できるかをみる。		○			
(4)	試験管内の液体を加熱する操作による事故防止について留意すべきことを表現させる。				○	
(5)	ベネジクト溶液の反応について深く理解しているかを見る。		○			○
(6)	デンプンの消化についての理解が、身近な生活体験と関連付けられているかをみる。		○	○		